

ゼロコスト・コリドー（輸出：Long Put + Short Call）

概要

ゼロコスト・コリドーとは、Putを購入しつつCallを売却してプレミアムを相殺し、実質コストゼロでヘッジを行う戦略です。輸出企業がUSD受取に伴う下落リスクを回避するために用います。

仕組み

1. USDロング（現物受取）
2. Putを購入（下落防御）
3. Callを売却（プレミアムでPut費用を相殺）
下落防御をコストゼロで確保。ただし上昇時の利益は制限される

この戦略を使用する場面

- ・ USD下落リスクを防ぎたいがプレミアムコストを支払いたくないとき
- ・ 為替の上昇はある程度享受できればよいと考えるとき
- ・ 一定の上限を受け入れてでもコストを抑えたいとき

メリット

- ・ オプション料を抑えられる（ゼロコスト設計）
- ・ 下落リスクをヘッジできる
- ・ シンプルで企業の会計ルールに乗せやすい

デメリット / 留意点

- ・ 為替が一定以上上昇すると利益が制限される
- ・ 相場急騰局面で機会損失となる可能性
- ・ Call売りに伴う証拠金・評価損リスクがある

損益イメージ

- ・ 下落：Putで損失限定
- ・ 一定の範囲：現物の利益は享受
- ・ 一定以上の上昇：Call売りで利益が制限

まとめ

ゼロコスト・コリドーは「費用をかけずに下落防御」できる実用的な戦略。ただし上昇余地は制限されるため、市場見通しやリスク許容度に応じて採用を判断すべき。